
研修医からのメッセージ

宮原 将也 平成 26 年度生 初期研修医

千葉県立病院群の研修では、2 年間で様々な病院をローテートしながら研修します。

それぞれの病院は、その担っている役割や院内のシステム、採用している薬剤など、異なる点がたくさんあります。病院間のローテートの切り替わりは戸惑うことも少なからずあり、その環境に慣れた頃に次の病院へ、という煩わしさがあることは否定できません。しかし、1つの病態に対しても、それぞれの病院や先生で違うアプローチで治療することがあります。

こういったことは1つの病院のみで研修するよりも数多く経験でき、臨床能力の幅を広げられたのではと思っています。さらには、初期研修終了後は1年から数年単位で病院を異動することになる医師が大半であると思います。短期間で違う環境に慣れることは、そのような今後の医師人生に大きな意味があったと感じています。

ここには書ききれないことがまだまだありますが、是非1度、イベントのブースや病院見学で我々研修医の生の声を聞いてください。お待ちしております！